

新ガイドライン類の公開にあたって

2005年6月30日
ITコーディネータ協会

ITコーディネータ協会では、制度・育成委員会 制度・研究開発部会のもとで、ITコーディネータの知識、スキルの基本となるCBK、プロセスガイドライン、カリキュラムガイドラインの3つのガイドライン類の改訂作業を2003年より続けてきましたが、このたび新しいガイドライン類が完成しましたので、6月30日より一般に公開いたします。

1. 改訂の背景
2. ガイドライン類の概要
3. 主な変更点
4. WG(ワーキンググループ)作業経緯
5. 改訂に関わった方々

1. 改訂の背景

CBK(Common Body of Knowledge、知識体系)、プロセスガイドライン(Process Guide Line、以下PGL)、カリキュラムガイドライン(Curriculum Guide Line、以下CGL)は、ITコーディネータ(IT Coordinator、以下ITC)がITCプロセスを実施するうえで、基本となる知識・スキルを示したガイドラインであるが、ITC制度がスタートしてから約4年間、版という形で運用されてきた。

この間、実際のITC活動のなかから多くの知見を得ることができ、改訂要望も寄せられた。経営環境、IT関連技術も大きく変化した。このことから、今回の改訂に当たっては全面的に見直しを行い、PGL、CGLについては、新規に書き起こすこととした。

2. ガイドライン類の概要

3種類のガイドラインによって、ITCに対して知識・スキル獲得の手引きを与えている。CBKは、基本的な知識体系を示したものであり、実際の活動や学習には、PGL、CGLを活用する。

(1) CBK(知識体系)

ITCに必要な専門知識を、単元として分類整理したものである。各単元には「KPI」(達成指標:Key Performance Indicator)を示し、スキルの達成評価ができるようにしている。

また、「リファレンス」として、最新でベストプラクティスと評価される標準・規格等を参考として示している。

(2) プロセスガイドライン

ITCが実際に仕事を行う際に、ITCプロセスに従って一貫した活動ができるよう、基本的に遵守する基本原則とプロセスを汎用的な形で示したものである。

このプロセスガイドラインの適用によって、経営者とITC、およびITC相互の共通認識をはかり、仕事の質を一定水準以上に保つことができる。

(3) カリキュラムガイドライン

ITCがどの分野でどの程度の深さのスキルを習得すべきかを、CBKの単元ごとに指針として示したもので

ある。また教育サービス企業・機関が、ITC向けの専門知識のカリキュラムや教材を開発する場合の指針を示したものである。

3. 主な変更点

(1) 独自性、普遍性の重視

特定の基準、個別的で詳細な方法論等に準拠することなく、原理・原則を中心に示した。経営の成熟度、IT化の成熟度を重視する姿勢を明確にした。

(2) フェーズ名と対象範囲の変更

ITC プロセスは、「経営戦略」から「IT サービス活用」フェーズまで、経営全体を一貫してカバーしている。今回の改訂では、ITCの活動対象の広がりを踏まえ、版の「経営戦略策定」のフェーズ名を「経営戦略」とし、経営全般の戦略の策定・展開を含めることとした。

また、IT経営など、「IT」の概念の広がりを受け、フェーズ以降を「IT戦略策定」「IT資源調達」「IT導入」「ITサービス活用」とした。

版「プロジェクトマネジメント」を、「プロセス&プロジェクトマネジメント」とし、プロセスマネジメントとプロジェクトマネジメント双方につき対象とした。

4. WG(ワーキンググループ)作業経緯

制度・育成委員会 制度・研究開発部会では、主としてITCより公募したメンバーによりWGを組成し、ボランティア活動の中で、改定作業にあたってきた。主なイベントは以下のとおりであった。

2003年7月	CBK開発WG発足
2004年5月	CBKパブリックコメント募集
2004年9月	PGL骨格WG発足
2005年1月	PGL査読WG発足
2005年2月	CGL改訂WG発足
2005年3月	PGLパブリックコメント募集
2005年4月	PGL、CBK Ver.0.9 公開
2005年5月	PGL仕上げWG発足
2005年6月	CBK、PGL、CGL Ver.1.0 公開

5. 改訂に関わった方々(敬称略)

制度・研究開発部会、および、執筆・WGのメンバーを掲示し、謝辞に代える。

(1) 制度・研究開発部会 (旧)制度・研修委員会 名簿

(:部会長 :副部会長)

氏名		所属
松尾 明		中央青山監査法人
高梨 智弘		(株)日本総合研究所
飯尾 誠		NTTコミュニケーションズ(株)

野秋 盛和		(株)コア
平 春雄		富士通(株)

(2) CBK開発WG名簿

氏名	所属
宇野 文雄	アイエックス・ナレッジ(株)
遠藤 潔	中央青山監査法人
清水 恵子	中央青山監査法人
高瀬 均	ASPジャパン(株)
高梨 智弘	(株)日本総合研究所
徳武 康雄	富士通(株)
中村 元彦	公認会計士
西岡 烈	NTTコミュニケーションズ(株)
前田 尚次	高知ソフトウェアセンター
宮沢 修二	日本イーラーニングコンソーシアム
吉原 秀泰	キーウェアソリューションズ(株)

(3) プロセスガイドライン骨格・執筆・査読・仕上げWG名簿

氏名	所属
足立 英治	(株)プロス
荒島 和彦	日本アイ・ピー・エム(株)
生田 勝	NECシステムテクノロジー(株)
井門 良貴	(株)フライ
江藤 友保	KPMGビジネスアシュアランス(株)
岡本 正耿	(株)マーケティングプロモーションセンター
小川 敏治	エイコー産業(株)
小野 省	(株)日本能率協会コンサルティング
神田 順	(株)フライ
北村 尚夫	(株)野村総合研究所
国近 昌裕	(株)野村総合研究所
桑澤 嘉宏	(株)野村総合研究所
小暮 英夫	有)小暮シグマ研修
小林 正和	中央青山監査法人
齊藤 順一	未来計画
坂下 知司	日立ソフトサービス(株)
猿谷 清吾	日本アイ・ピー・エム(株)
下平 利和	トシ・コンサルタント事務所

鈴木 伸彦	(株)野村総合研究所
高橋 文平	社団法人 中小企業診断協会
高梨 智弘	(株)日本総合研究所
高村 弘史	(株)日本コンサルタントグループ
長森 正敏	NECソフト(株)
西澤 利治	(株)電脳商会
林 貞夫	(株)ピギン
藤波 博久	(株)SRA
本間 紘輔	NPO 東京 IT コーディネータ
万年 勲	いさおマネジメントオフィス
道添 順一	(株)ニチレイ
村上 憲也	NTTデータ先端技術(株)
森口 綾	オフィス イネーブル
山崎 秀夫	(株)野村総合研究所
山田 一彦	(有)冠夢堂システムズ
矢村 弘道	(株)日本ビジネスクリエイト
和手 信泰	(株)ジェイス

(4) カリキュラムガイドライン改訂WG名簿

氏名	所属
荒島 和彦	日本アイ・ピー・エム(株)
小野 順平	ITコーディネータ
市島 哲也	市島 IT コーディネータ事務所
滝沢 康	三井造船(株)
武田 聖宣	エール情報システムズ(株)
徳永 礼	(株)プロシード
宮川 公夫	中小企業診断士
森田 二郎	インフォテック(株)
山本 雄一郎	新日鉄ソリューションズ(株)
吉田 俊雄	(株)プロシード
渡部 直人	IBM ビジネスコンサルティングサービス(株)
和手 信泰	(株)ジェイス

(5) 事務局 名簿

氏名	所属
崑淵 尹嗣	ITコーディネータ協会(2004年6月より)
蓮尾 克彦	ITコーディネータ協会(2005年2月より)

原田 俊彦	ITコーディネータ協会(2004年5月まで)
平野 俊一	ITコーディネータ協会(2004年3月まで)
古山 英夫	ITコーディネータ協会(2004年3月まで)
前田 信太郎	ITコーディネータ協会(2004年6月より)
真木 徹	ITコーディネータ協会(2004年3月まで)

お問合せ先

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会 ガイドライン担当 e-mail: gdl@itc.or.jp
〒105-0011 東京都港区芝公園1-8-21 芝公園リッジビル7階

以上